

アメリカ大統領選後の世界 —米欧、中国、イスラム、日本—



注目のアメリカ大統領選挙が11月8日に行なわれます。今回は民主党のヒラリー・クリントン元国務長官と過激な発言で知られる共和党のドナルド・トランプ氏の間で戦われます。

世界はいま大動乱期を迎えているだけに、次期アメリカ大統領の行方についてはますます世界の関心が強まっています。中東情勢は依然混迷状態にあり、欧州もイギリスのEU離脱や中東からの大量難民問題で一枚岩になっていません。アジアでは中国が次期5年間の政治、経済、外交、人事方針などを巡って様々な情報が飛び交い、朝鮮半島はますますキナ臭くなっています。そんな中で、アメリカは初の女性大統領を選ぶのか、あるいはこれまでとは全くタイプの違うトランプ氏が勝つのか。世界は全体的に1960年～2000年代のような求心力のある世界から内向きでバラバラの時代に向かっているようにみえます。

そんな世界の情勢を各分野の第一人者に語ってもらい、同時に一体日本はどんな位置を占め、役割を担っていくべきなのか——。こうした点についてパネリストの皆さんに大胆に分析してもらい、今後の世界と日本の行方を展望したいと考えています。

日 時 11月14日(月) 午後6時半(開場6時)～8時30分

場 所 日比谷図書文化館大ホール(日比谷公園内日比谷図書館地下)

参加費 一般1,500円 当協会会員1,000円(当日払い)
(会員と同伴の方は会員価格1,000円)

主 催 NPO日本ウズベキスタン協会

パネリスト 岸井 成格(元毎日新聞 主筆)〈日本・世界〉

(敬称略) 高橋 和夫(国際政治学者、放送大学教授)〈イスラム〉

田中 均(日本総合研究所 国際戦略研究所 理事長・元外務省)〈米欧、アジア〉

富坂 聡(拓殖大学海外事情研究所 教授、ジャーナリスト)〈中国〉

司 会 鳶信彦(当協会会長、ジャーナリスト)

申込方法 先着200名 「シンポジウム申込み」として「氏名」「連絡先電話番号」「一般(又は会員)」を記し、メール(jp-uzbeku@nifty.com)又は電話(03-3593-1400)、FAX(03-3593-1406)にてNPO日本ウズベキスタン協会事務局までお申し込みください。

申込締切 定員になり次第締切